



A AUTODESK®
AUTOCAD®

A AUTODESK®
AUTOCAD LT®
LT

AUTODESK AutoCAD
活用ガイド

AutoCAD including specialized toolsets

AutoCADは各業種別ツールセットとひとつになりました!

AutoCADで建設、機械、電気設計などに対応したツールセットを利用できるようになりました。
2Dおよび3D CADソフトウェア、サブスクリプションには標準のAutoCAD、業種別ツールセット、アプリが含まれています。



MECHANICAL 機械設計ツールセット

- 70万以上のインテリジェントな機械部品、フィーチャ、シンボル
- 機械コンポーネントの自動生成や部品表の作成

ELECTRICAL 電気制御設計ツールセット

- 電気制御システム用の6万5000以上のインテリジェントな電気シンボル
- 回路図情報から機器配置図を作成

ARCHITECTURE 建築設計ツールセット

- 8000以上のインテリジェントな建築オブジェクトとスタイル
- 平面図、断面図、立体図を自動作成 ●IFCファイル形式のサポート

MAP 3D Map 3D ツールセット

- 計画設計やデータ管理をサポートするため、GISとCADデータを統合
- ファイル、データベース、Webサービス内の空間データにアクセス

PLANT 3D プラント設計ツールセット

- プロセスプラントの設計、3Dプラント設計モデルの統合
- 配管ルールやプラントレイアウトの作成

RASTER DESIGN ラスター画像処理ツールセット

- スキャンされた図面の編集やラスター画像をDWGオブジェクトに変換
- 画像の編集/クリーンアップ/移動、ラスターエンティティの操作、ベクターシェイプの作成

MEP 設備設計ツールセット

- 1万5000以上のインテリジェントな機械、電気、配管オブジェクト
- 空調設備、配管、電気設計のため、ダクト、電気ケーブルなどを設計

AutoCADに含まれる機能

- ・AutoCAD
- ・AutoCAD Architecture
- ・AutoCAD Mechanical
- ・AutoCAD Electrical
- ・AutoCAD Map 3D
- ・AutoCAD MEP(英語版のみ)
- ・AutoCAD Raster Design
- ・AutoCAD Plant 3D
- ・AutoCAD Mac(日本未発売)

AutoCADに含まれない機能

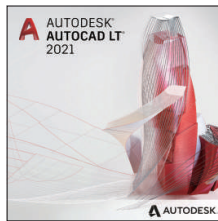
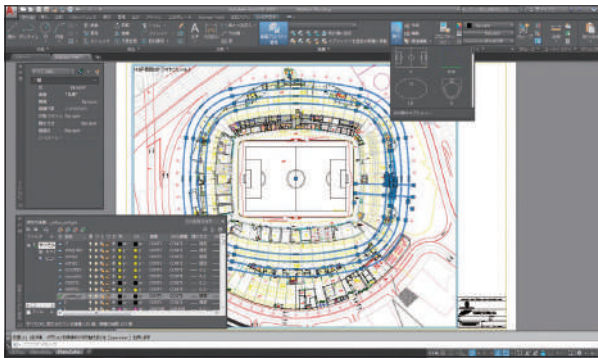
- ・AutoCAD Civil 3D
- ・AutoCAD LT
- ・AutoCAD Advance Steel(日本未発売)
- ・AutoCAD OEM(開発者専用)
- ・AutoCAD P & ID(Plant 3Dに統合)

AUTODESK® AUTOCAD®

いつでも、どこでも、
だれでも使える
CAD ソフトウェア

**作図・編集・注釈などはもちろん、
3D設計を作成し印象的に伝達**

作図や編集、注釈など、2D設計に必要なツールがすべてそろっており、精度の高い図面やドキュメントを作成できます。また、3D作作用のツールを幅広く搭載しており、モデリングはもちろん、3Dスキャナーの点群データを取り込んだ設計まで可能。高度なビジュアライゼーションツールも備えており、設計のコンセプトを印象的に伝えることが可能です。

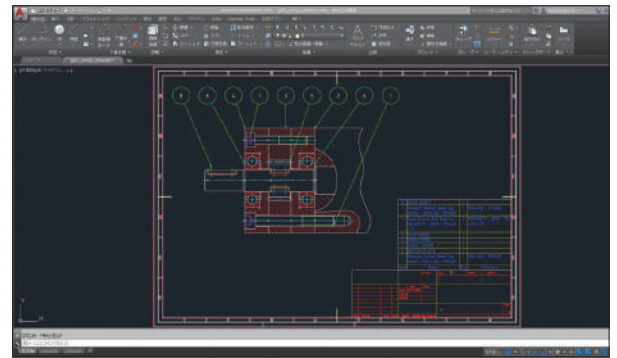


AUTODESK® AUTOCAD® MECHANICAL

製造業向けの機械設計の作成、修正、ドキュメント作成に利用できる規格に基づいたパーツとツールのライブラリ。

**70万点を超える
部品データを利用可能**

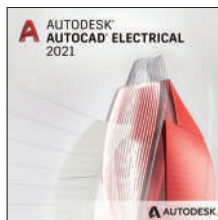
Mechanicalは70万点以上にも及ぶ、工業規格に準拠した部品やフィーチャーのライブラリを利用可能。標準規格のコンポーネントを使って図面を正確に作成できます。設計及び図面作成ツールも国際製図規格に準拠しており、これに則って図面を正しく作成することが可能です。カスタムコンテンツを作成してライブラリ化することもでき、スムーズな作業を実現します。



AUTODESK® AUTOCAD® ELECTRICAL

電気制御システムを作成、修正、ドキュメント作成に対応する電気設計機能が使えます。

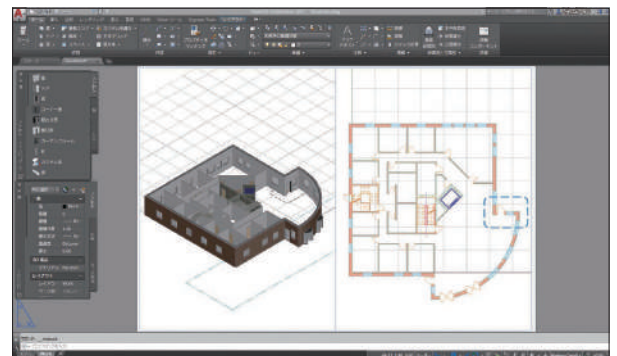
Electricalは電気制御システムの作成や修正などに特化。パネルレイアウトや回路図などの電気図面を、専用のツールですばやく作成できます。AS、GB、IEC、IEC-60617、JIC、JIS、NFPA、IEEE の各規格に対応した、65,000 点を超えるインテリジェントな電気制御設計シンボライブラリも用意しています。



AUTODESK® AUTOCAD® ARCHITECTURE

建築図面、ドキュメント、集計表に対応する機能、製図作業の自動化に対応する機能が使えます。

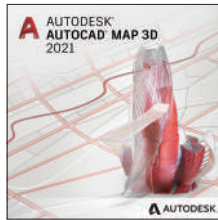
Architectureは、建築設計者に特化したツールを搭載。設計および設計図書作成を大幅に効率化できます。平面図や断面図、立面図を、それぞれ専用ツールで作成可能。AIA 2nd EditionやBS1192、DIN 276などの各レイヤー規格に対応した、8,000点以上ものオブジェクトやスタイルも利用できます。



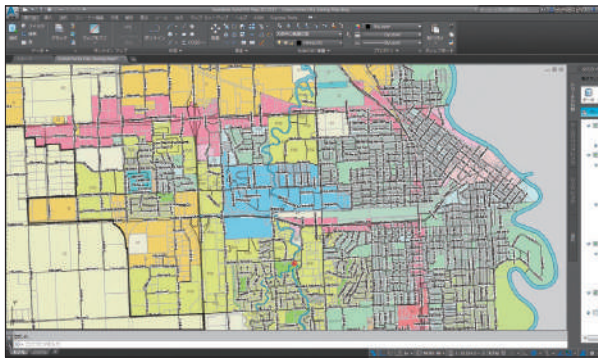
AutoCAD including specialized toolsetsに含まれるソフトウェア

A M3D **AUTODESK® AUTOCAD® MAP 3D**

GISトポロジをAutoCADに組み込み、計画、設計、データ管理にCADデータとGISデータを活用できます。



AutoCADの環境に地図情報をもたらすマッピングツール。点と等高線のデータを使用して地形のモデルを作成するなど、設計に地図情報を活用できます。GISデータやCADデータを変換してのインテリジェントなインダストリモデル作成も可能です。

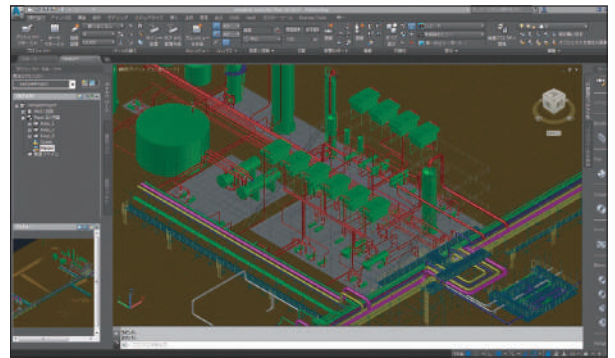


A P3D **AUTODESK® AUTOCAD® PLANT 3D**

P&IDの作成および3Dプラント設計モデルへの統合をサポートする機能が使えます。

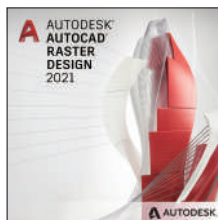


処理プラントのモデリングとドキュメント作成を行う、設計者およびエンジニア向け製品。アイソメ図やオルソ図、部品表レポートを生成できるほか、配管スペックデータや設計条件の適用による、要件に合わせたモデリングを可能とします。



A RD **AUTODESK® AUTOCAD® RASTER DESIGN**

ラスターイメージからDWGオブジェクトへの変換をサポートするラスター/ベクトル変換ツールが追加されました。



図面上のラスターを、ベクトルへ変換するためのソフトウェア。ラスターイメージをDWGオブジェクトに変換することで、スキャンした図面をAutoCAD環境で編集できます。イメージの斑点除去や縦横比補正など、編集機能も豊富。ラスターの線分や円弧などを簡単に除去できる図形処理機能も搭載しています。

A MEP **AUTODESK® AUTOCAD® MEP**

AutoCAD環境でMEPビルディングシステムの作図、設計、ドキュメント作成を行える機能が使えます。

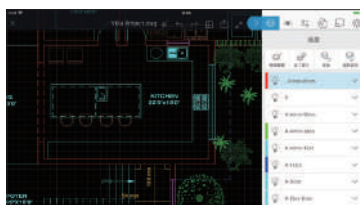


MEP エンジニアリング機能と 10,500以上のインテリジェントな機械、電気、配管オブジェクトを使用することで、ビルディングシステムのデザインや図面作成を行うことができます。オートデスク製のMEPツールセットを使用すると、ダクト作業、電線管、HVACの回路、配管、電気システムを簡単に設計することができます。

AutoCAD モバイルアプリ

どこにいてもAutoCADのパワーを活用。

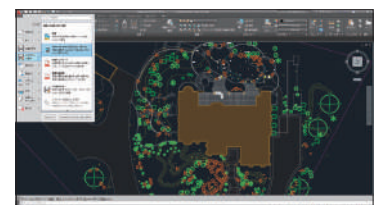
モバイル デバイスを使用して、AutoCAD 図面を時間や場所を問わずに表示、作成、編集、共有できます。現場スタッフに常に最新の図面を提供できます。更新内容にリアルタイムにアクセスできます。



AutoCAD Web アプリ

任意のコンピュータからAutoCADにアクセス。

AutoCAD図面を表示、作成、編集できます。どこからでも最新の図面で作業できます。更新内容にリアルタイムにアクセスできます。



AutoCAD LT Family の製品



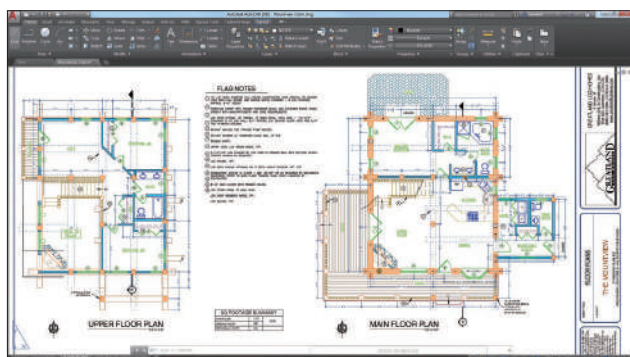
AUTODESK® AUTOCAD LT®

精度の高い図面作成を実現する2D製図ソフトウェア

「AutoCAD LT」は、シンプルながら高精度の図面作成ができる、プロフェッショナル向けの2D製図ソフト。直感的なインターフェースで軽快に使用でき、ユーザーに最適な環境へカスタマイズすることも可能です。

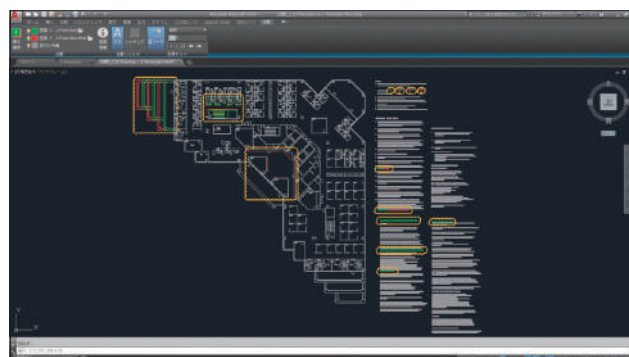
直感的なインターフェースで 高精度な図面を快適に作成

作図や編集、注釈といった、製図に必要な機能をすべて搭載。コンテキストリボンやタブ、多機能グリッパ、カスタマイズ可能なツールパレットなど、直感的なインターフェースで快適に作業できます。インテリジェントなコマンドラインを使用すれば、必要なときにツールへすぐアクセスすることが可能。寸法記入や引き出し線など、補足情報を記載するための機能も豊富にそろっています。



オブジェクトの選択機能や デザインビューの共有などの強化が

PDFの読み込み機能を改善するなど、今バージョンでは多くの強化が図られています。オブジェクトを確認するときに、画面移動やズームで目標が画面から外れた場合でも、オブジェクトの選択状態を保てるよう改善されています。ほかにも図面のデザインビューをセキュアな場所で共有できたり、4Kなど高解像度ディスプレイをサポートしたりと、最新のテクノロジーを活用することが可能です。



AUTODESK® AUTOCAD® REVIT LT™ SUITE

AutoCAD LTとRevit LTをセットで提供するBIM向け Suite製品

AutoCAD LTに、BIMソフトウェア「Revit LT」を加えたSuite製品。これにより、3Dによる建築設計やビジュアライゼーションが可能となっています。設計の修正があった場合も、プロセス全体に渡るすべてのビューで、モデルを自動的に更新。あらゆるデータを常に最新の状態に保つことができます。



AUTODESK® AUTOCAD® INVENTOR LT™ SUITE

AutoCAD LTとInventor LTを同梱したエンジニアリング向けSuite製品

AutoCAD LTとInventor LTを合わせた、機械設計向けのSuite製品。フリーフォームツールなどを利用した、柔軟なモデリングが可能となっています。3D中期を使用することで、ジオメトリ寸法と幾何公差を含むモデルに製造情報を加え定義づけすることもできます。マルチCAD環境での相互運用も可能。



AUTODESK® AUTOCAD LT® WITH CALS TOOLS

電子納品用図面データ作成を支援するソリューション

AutoCAD LTに、公共事業用の電子納品データ作成をサポートする「CALS Tools」を同梱。工種や図面種別を自動で認識し、レイヤーを自動で振り分ける機能を搭載しています。納品の手間とコストを削減しつつ、CAD製図基準に則った図面を作成可能。



サブスクリプションとは

オートデスクソフトウェアの期間ライセンスと保守契約をワンパッケージ化。初期コストを抑えたり、プロジェクト利用など、柔軟なライセンス管理が可能です。



1年単位の
サブスクリプション



3年単位の
サブスクリプション

- ・通常発注は1年、3年のみ期間が選べます。
- ・それぞれ契約更新も可能です。

ソフトウェア

従来の永久ライセンスと機能は全く同じで、ライセンス使用期間に制限があります。

使用期間 = 契約期間

保守契約

最新版の提供、前バージョン利用、技術サポート、海外使用权など(特典内容は保守プランとほぼ同じ)

権限について

契約管理者

- ・ご注文時の担当者が契約管理者として設定されます。
- ・指名ユーザーの割り当て、変更の管理を行えます。
- ・オートデスクから契約関連のメールなどが送付されます。
- ・契約管理者は指名ユーザーを兼任できます。



指名ユーザー

- ・サブスクリプション製品を利用することができます。



購入の前に

販売代理店に以下の情報を伝えてください。この情報の担当者が契約管理者として登録されます。

- 登録名義(法人名)*25文字まで
- 登録名義(フリガナ)
- 部署名
- 担当者名(漢字フルネーム)
- 担当者名(フリガナ)
- E-MAILアドレス
- 住所
- 電話番号、FAX番号

サブスクリプションの契約期間

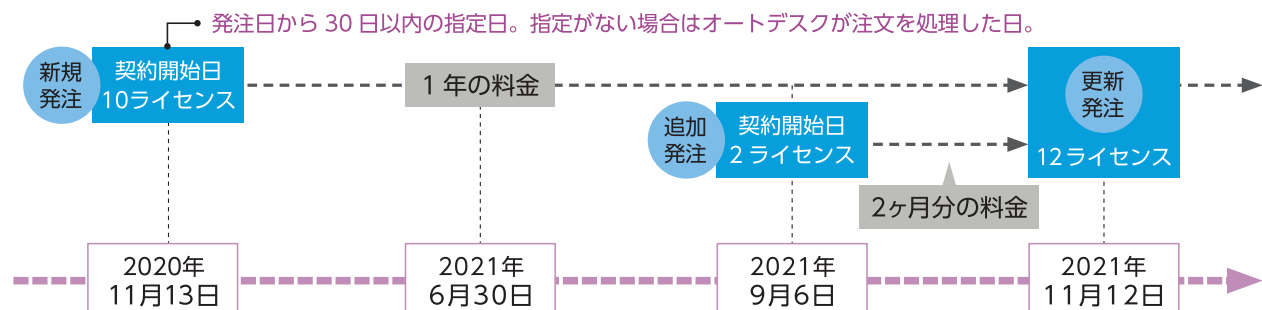
契約期間は、お客様が販売店様にご発注の際、発注日から30日以内を指定することができます。

特に指定のない場合は、オートデスクが注文を処理した日が契約開始日となります。

契約期間の途中で、既存契約にライセンスを追加したい場合は、追加する契約の満了日までの月割発注が可能です。

また、プロジェクトで一時的に利用する場合は、既存の契約にライセンスを追加するのではなく、別の契約として初回発注をしてください。

発注イメージ(例) 通常利用分として最初に1年の契約を10ライセンス発注、その後2ヶ月分を月割りで2ライセンス追加発注した場合



サブスクリプションのメリット

オートデスクのサブスクリプションならテレワーク・在宅勤務にもピッタリ。
シームレスな設計ワークフローを実現できる様々なソリューション、サービスをご提供します。

在宅勤務・テレワークを実現するオートデスクソリューション



1

会社以外の自宅、外出先での利用も可能

オートデスクのシングルユーザーライセンスは、1ユーザー1ライセンスです。
1ユーザーで3台までインストール可能(同時起動は1台)ですので、会社のPCのほかに、ご自宅や、出張用のノートPCにもインストールすることが可能です。

2

仮想環境でも使用OK

シングルユーザーライセンスをVDIなどの仮想環境でご使用いただくことも可能です。

3

端末を選ばず、製品やサービスを利用可能

AutoCADのサブスクリプションメンバーはモバイルアプリやWebアプリを使って、いつでもどこからでも図面データにアクセスできます。

永久ライセンスで保守プランをご契約中のお客様向け「移行プログラム」

<https://www.autodesk.co.jp/tnu>

オートデスクは、シリアル番号単位での管理を終了し、ユーザー単位管理の新たなプランを開始することを決定しました。新たなユーザー単位管理プランへの移行は、現在の更新費用と同等の価格でご利用いただけます。ユーザー単位管理プランはお客様やビジネスに数多くのメリットをもたらします。



インストール、アクティベーション、ライセンスについて



Autodesk Knowledge Network

<http://knowledge.autodesk.com/ja/>

オートデスク製品のダウンロード、動作環境、サポートへ問合せに関する情報を分かりやすく掲載しています。全文検索も行うことができます。

Autodesk Accountの作成、初回サインイン

サブスクリプションを利用するためにAutodesk Accountでのサインインを行います。

1 電子メールの確認

製品を購入いただき、オートデスクでの処理が完了後、契約管理者として登録された方にメールが送信されます。メールに記載されている「今後のお手続き」に従い、お手続きを進めてください。

Autodesk IDをお持ちの場合

オートデスクよりご注文内容確認・契約完了お知らせのメールが届きますので、2以降の手順に従ってサインインを完了させてください。



Autodesk IDをお持ちでない場合

ご注文の内容確認・契約完了メールとは別に、ご利用開始手順をご案内するメールが届きます。案内に従ってお手続きを進めてください。



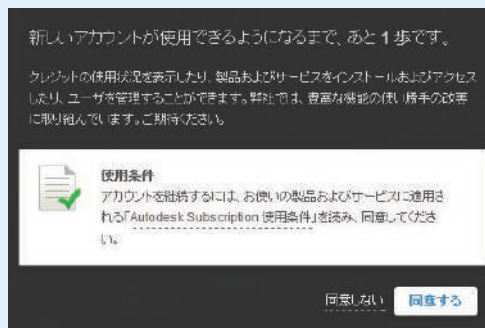
2 サインイン

Autodesk ID (または電子メールアドレス) とパスワードを使ってサインインします。



3 使用条件の確認

使用条件を確認し、「同意する」を押して下さい。



4 サインイン完了

サインインが完了すると管理画面にアクセスできます。この画面からソフトウェアのインストールや、ユーザーのライセンス割り当ての設定 (契約管理者のみ) を行うことができます。



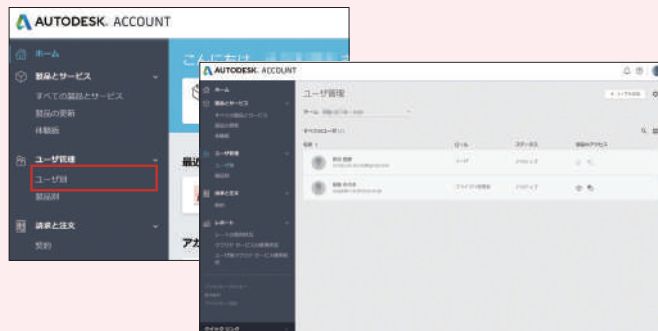
指名ユーザーの追加、ライセンスの割り当て

単体製品、またはスイート製品に対して、複数のサブスクリプションをお持ちの場合、Autodesk Accountの【ユーザ管理】から他のユーザーを招待することで、購入した製品やサービスを他のユーザーも利用できるようになります。

※契約管理者と指名ユーザーが異なる場合は、指名ユーザーの招待が必要です。

1 ユーザーの管理

【ユーザ管理】にアクセスするには、Autodesk Accountにサインインした後に、左側メニューの「ユーザ管理」→「ユーザ別」をクリックします。契約管理者は新規ユーザーに代わってAutodesk IDを作成したり、既存ユーザーにソフトウェアとサービス（カスタマーサポートオプションを含む）のアクセスを提供することができます。



2 ユーザーの追加

【ユーザ管理】画面右上の「ユーザを追加」をクリックし、ユーザーの名前、苗字、電子メールアドレスをカンマ（,）とスペースで区切って入力します。複数のユーザーを追加する場合はセミコロン（;）で区切ります。ユーザー情報を入力後、enterキーを押すと「招待状を送信」ボタンの色が変わりますので、「招待状を送信」をクリックします。

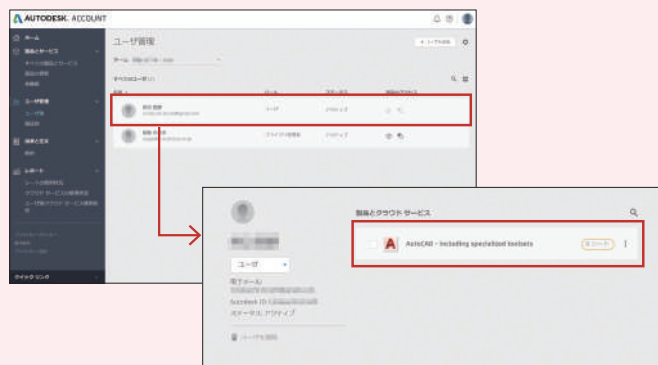


3 ライセンスの割り当て

製品を割り当てたいユーザー名をクリックすると、利用可能な商品が表示されますので、ユーザーに割り当てたい各商品とサービスを選択してください。

利用可能なライセンス数は各製品の隣に表示されます。

※ユーザーのステータスが「保留」の場合はライセンスの割り当てはできません。



4 ユーザーへの通知とサインイン

製品を割り当てられたユーザーへ、製品とサービスのダウンロードおよびインストールが可能になったことを通知するメールが届きます。「Autodesk Accountの作成、初回サインイン」と同様の流れで、サインインをおこなってください。



製品のインストールと起動 (アクティベーション)

サブスクリプションではAutodesk Accountを用いて、ソフトウェアをネットワークからインストールすることができます。

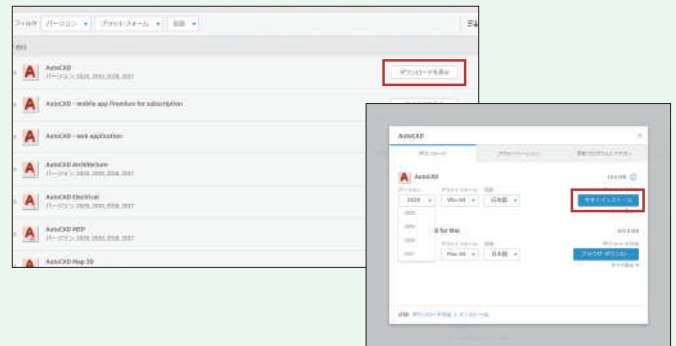
1 利用できる製品とサービスの確認

Autodesk Account にサインイン後、「すべての製品とサービス」を選択すると、ご利用いただける製品一覧が表示されます。ここから各製品やサービスにアクセスすることができます。



2 インストールする製品の選択

製品一覧右側にある「項目を表示」をクリックすると、契約管理者により割り当てられた製品一覧が表示されますので、インストールしたい製品の「ダウンロードを表示」をクリックします。ポップアップ画面がひらいたら、インストールしたいバージョンを選択し、「今すぐインストール」をクリックします。



3 利用規約

利用規約が表示されますので、ご確認いただき「同意をする」を選択のうえインストールを進めてください。



4 Setupファイルの実行

Setupファイルの実行の確認を求められますので「実行」をしてください。途中、ファイルの実行やファイアウォールの許可を求められた場合は許可をしてください。



5 インストールの実施

インストール画面が起動しますので「インストール」を実施してください。



製品のインストールと起動 (アクティベーション)

6 インストール先の選択

インストール先を設定し、インストールを進めてください。



7 インストール完了

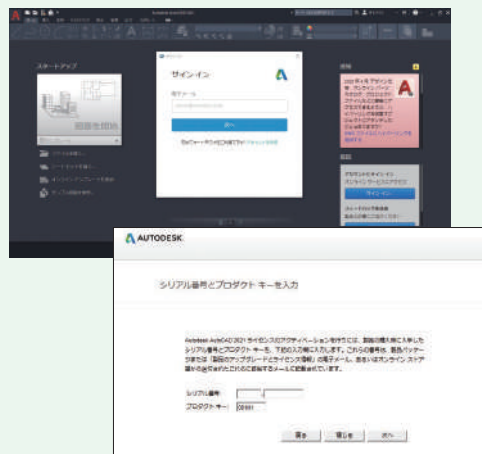
完了後、再起動を求められた場合は、再起動を行ってください。



8 製品の起動 (アクティベーション)

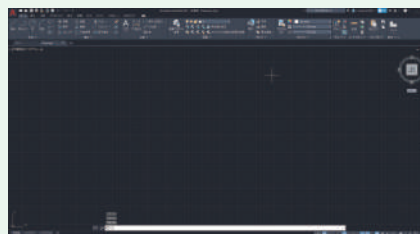
サインインを要求された場合、購入時に登録した Autodesk ID (初期値はメールアドレス) を使ってサインインしてください。指名ユーザーはライセンスが割り当てられている Autodesk ID を使ってサインインしてください。

製品によってはシリアル番号で認証するタイプもございます。シリアル番号は「製品とサービス」ページでご確認いただけます。



9 製品の利用

アプリケーションが起動し、利用することができます。いったんサインインをすると、30日以内はオフラインでも使用することができます。



30日ごとのユーザー認証について

1. 有効期限切れ 7 日前に製品内でメッセージを表示
2. インターネットに接続してユーザー認証
3. 以後、30 日ごとに契約満了日まで 1. ~ 2. を繰り返す

- ・インターネット接続が必要なのは、初回起動時と 30 日毎の認証時
- ・30 日毎の認証時はキャッシュで自動認証
- ・次回認証時までオフラインでの運用可能



●お問い合わせ

この冊子に記載の情報は2020年6月時点のものです。内容に関しては予告なく変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

サブスクリプションは継続的にアップデートしており、掲載しているサービスや画面は最新のものとは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

Autodesk および Autodesk ロゴや AutoCAD、AutoCAD LT、Inventor LT、Maya LT および Revit LT は、Autodesk, Inc. またはその子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。

本冊子の発行元はダイワボウ情報システム株式会社です。

©2020 DAIWABO INFORMATION SYSTEM CO., LTD.